

研究会のあゆみ (2006年4月28日~2007年2月8日)

第118回:06年4月28日(金)

光武 昌作 「広島都市圏における有機農産物のフードシステムの実態」

第119回:06年5月31日(水)

中岡 志保 「遊郭・花街の継続性と芸者」

別所 裕介 「フィールド報告

天祝チベット族自治県の村落コミュニティにおける山
を通じた宗教的实践についての覚書」

第120回:06年6月14日(水)

金 成子 「中国朝鮮族のアイデンティティに関する一考察」

麓 侑佳 「広島の平和教育に関する一考察」

第121回:06年6月28日(水)

オレクサンドル コヴァレンコ 「戦後の日本人起源論の考察

埴原和郎の「二重構造モデル」の日本人起源説」

中本 祥二 「内発的発展の可能性を考える

日本の地域づくり運動の研究を通して」

第122回:06年7月12日(水)

木村 圭太 「鬼遊びに見られるアジール 平和領域について考える」

栗田 梨津子 「オーストラリア・アボリジニに対する言語文化教育をめく
る批判的考察」

第123回:06年8月6日(日)

中生 勝美 「アメリカ応用人類学と日本研究 『菊と刀』の舞台裏」

王 揮強 「西郷従道の台湾出兵に対する影響」

第124回:06年9月27日(水)

鶴田 くみか 「帰国報告」

第125回:06年10月18日(水)

李 月順 「中島敦と朝鮮」

金 成子 「少数民族の集住地域から大都市へ

中国朝鮮族の首都圏への移動を中心に」

第126回:06年10月26日(木)

上水流 久彦 「台湾の古蹟指定にみる歴史認識に関する一考察」

別所 裕介 「チベット英雄叙事詩「ケサル王伝」によるローカル・アイ
デンティティの再構築 中国青海省ゴロク・チベット族
自治州の事例を中心に」

第127回:06年11月15日(火)

安達 信裕 「大正末期から昭和初期にかけての台湾人による同化教育批
判について」

第128回:06年11月28日(火)

孫 劍楠 「中国の回族におけるイスラーム「復興」:北京市を中心とし
て」

部谷 由佳 「西サハラ問題をめぐるモロッコ的外交政策:マドリッド協
定調印に至った経緯の考察」

第129回:06年12月12日(火)

松浦 直美 「日本における海外修学旅行の目的と行き先」

古川 直樹 「モハンマド・レザー政権期におけるイラン政治と対米関係」

第 130 回 : 07 年 1 月 16 日 (火)

新本 万里子 「フィールド報告 : パプアニューギニア、アベラム社会の
婚姻の変化」

越智 郁乃 「現代沖縄社会における墓の移動に関する一考察 : 遺骨の移
動からみた先祖観」

第 131 回 : 07 年 1 月 30 日 (火)

近藤 詩織 「日本のカトリックにおける神理解 : 美術表象を通して探る
神と信仰の形」

第 132 回 : 07 年 2 月 8 日 (木)

武内 あかね 「ガーナ女性の現在 : 文化を『外部』から語るとのこと」

松浦 直美 「日本における海外修学旅行の目的地選定に関する研究」

本研究会は、総合科学研究科並びに社会科学研究科、国際協力研究科のアジ
ア地域を研究対象としている大学院生及び研究生によって企画・運営されて
います。研究会での議論の成果の一部がこの論文集となっています。